

(様式2)

放射線等に関する教育実践事例

学校番号・学校名	〈小・21〉 いわき市立久之浜第二小学校		
<実施日>	平成28年 6月 30日 (木)		
<実践教科等>	※当てはまる番号に○を付けてください。4は()に教科等を入れてください。		
	1 理科 <input checked="" type="radio"/> 2 学級活動 3 総合的な学習の時間 4 その他 ()		
<実践内容>	5・6年複式学級 「放射線から身を守るには」 ねらい：身近な放射線量を測定し、その結果をもとに、放射線から身を守る方法を考えることができる。		
	学習活動	時間	○指導上の留意点 ※評価
導入	1. 放射線について知っていることを出し合う。 ・危ない ・目に見えない ・シーベルト、ベクレル ・避難 2. めあてをとらえる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <input checked="" type="checkbox"/> 身の回りの放射線量を調べ、気を付けることを考えよう。 </div>	10	<input type="checkbox"/> これまでの学習や経験から放射線について知っていることを出し合うことで、関心を高める。 <input type="checkbox"/> 放射線から身を守るためには、放射線量の高い場所を把握しなければならないということに気付かせ、めあてにつなげる。
展開	3. 学校の敷地内で放射線量が高い場所を予測する。 ・側溝 ・排水溝 ・除染の袋が埋まっている場所 4. 実際に測定する。 5. 結果を発表する。	30	<input type="checkbox"/> 1人だと思いつかない児童もいるため、ペアで予想させる。 <input type="checkbox"/> 実際に測定し、結果をワークシートに記入する。 <input type="checkbox"/> ペア毎に結果を発表させる。
終末	6. これからどんなことに気を付けて生活するかをまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <input checked="" type="checkbox"/> ①放射線量の高い場所には出来るだけ近づかない。②近づかなければならないときは、出来るだけ時間を短くする。③マスクなど防ぐものを身に付ける。 </div>	5	<input type="checkbox"/> 身近な場所の放射線量を知ったうえで、これからどんなことに気を付けながら生活していくか話し合う。 ※ 測定結果をもとにしながら、放射線から身を守る方法を考えることができたか。
<成果>			
<input type="checkbox"/> 放射線量の高い場所を知ることができた。 <input type="checkbox"/> 普段生活している学校の線量を実際に測定したことで、自分事として気を付けていくことを考えることができた。			
<課題>			
<input type="checkbox"/> 専門的な知識をどの程度指導したらよいか検討していきたい。 <input type="checkbox"/> 実際に測定する活動を行ったことは良かったが、指導資料や映像資料などの効果的な活用の仕方を吟味していきたい。			
資料作成担当者職 (教諭) 氏名		学校電話番号	
(佐久間 一暁)		(0246-82-3041)	

【資料作成上の注意】

1. 平成27年8月～平成28年7月の実践についてまとめてください。
2. 提出期限の平成28年8月1日(月)までに電子メールで送信してください。
(送信先：kakuta-k@city.iwaki.fukushima.jp)